フードドライブ通信

発行日　2021年2月1日（57号）
発行元　ボナペティ
●家庭に眠る食材の寄付会●

緊急事態宣言により、高良山ハイキングのみ実行

1月のぎおんさんの森食堂は悩みに悩んだ末、食事提供をやめ、高良山ハイキングに切り替えました。当日はあいにくの天気でしたが子どもたちは嬉しそうに山へでかけていきました。

「山の中は暖かかったよ」「小鳥がよく鳴いていたよ」雨が少し降り出していたけれど、みんな無事に公民館へ到着。点呼後、いつも食材支援をしていただく『百姓カフェ農と音』さんに作ってもらったおにぎりとユーコーラッキーさんからのお菓子を渡しました。来月もお会いしましょう。

フードドライブは、皆様の善意で毎月2回開催

毎月第2火曜日と第4土曜日に必要とする家庭へ食材を配布しています。なお、密を避けるために、食材をいただく日を増やすなど工夫しています。

より多くの食材が必要です。子どもたちの笑顔のために、ボナペティへ「食材ありますよ」とお声掛けください。取りに伺います。

こども料理教室を1月から開始

ボナペティは、子どもと一緒に体験することをなによりも大切にしています。今は多世代食堂での調理は厳しいと判断しています。そこで、ひと家庭ごとにボナルームで料理教室を行うことにしました。第１回目は、子どもたちが作った昼ご飯を、祖母に食べてもらいました。

毎月45キロのお米を寄付いただく、森光商店さんから節分の豆…

約200個の鬼のお面付き豆です。今年の節分は2月２日になります。願いを込めて、鬼はそと～福はうち～

〇豆は、学童保育所の子どもたちに寄付しました〇

2月のフードドライブ★配布＆食堂

◆食材受付：2月6日と★27日（土）→仕分けあり。★9日（火）・15日（月）・23日（火）
食材受付場所：ボナルーム いずれも10時～12時
◆２月28日（日）10時15分集合～11時30分
集合場所：府中公民館（御井町387）
ぎおんさんの森食堂：高良山ハイキング

ボナをずっと応援してくれる栗木さんから、嬉しい手紙をいただきました。

6年前から野菜をいただく栗木さんから、初めてお手紙をいただきました。2001年に、タイの政府の麻薬撲滅運動に関わり、ケシ栽培ではなく日本のみかん栽培の指導に行かれていたそうです。「山岳地帯に住む少数民族の中には、アヘン中毒、麻薬の運び屋で刑務所行き、収入がなく自分の子どもを売る。日本では考えられないことです。子どもは大切な宝です。子ども食堂＝良いことをされています。応援させてください」と手紙に記されていました。たくさんの野菜、ありがとうございました。

ボナペティ問合せ先：☎090-2096-3741（要連絡・田町）　https://www.bona-kurume.net
事務所：ボナルーム　▼久留米市御井朝妻1丁目11－21カーサエスメラルダB棟101号室▼裏面に協力者・団体を掲載